

令和元年12月27日

東部農林振興センター 雲南事務所 農業普及部

標 題

令和元年度雲南市ブランド米振興大会が開催されました！

(ダイジェスト)

12月16日、雲南市の三刀屋交流センターにて令和元年度雲南市ブランド米振興大会が生産者ら約60名が出席し盛大に開催されました。優良生産者表彰の他、取組報告では、「プレミアムつや姫たたら焔米」の更なる認知度向上のために、今年度の検査成績等を踏まえて、来年度の設定基準の変更や栽培暦の改訂について申し合わせがなされました。雲南市ブランド米の更なる発展に向けて機運が高まる大会となりました。

12月16日、雲南市の三刀屋交流センターにて雲南市水田農業担い手協議会主催による令和元年度雲南市ブランド米振興大会が盛大に開催されました。生産者やJA等関係機関合わせて約60名が出席しました。優良生産者表彰では雲南市長杯を田中政明氏、JAしまね雲南地区本部長杯を農事組合法人みなみ村に授与されました。田中氏は今年度で3度目の受賞となります。

取組等報告の中で、「たたら焔米」の認定基準の変更について提案がありました。近年、タンパク値基準を意識するあまり、玄米の粒張りが悪くなる傾向があったことから、来年度産から従来のタンパク値基準に加えて整粒比率基準を設けることとなりました。

また、今年度の検査成績について報告がありました。検査数量6,610袋、1等米比率75.8%、たたら焔米認定率13.1%と報告がありました。来年度に向けて、品質向上対策として水管理の徹底、適期収穫及び適期防除といった栽培の基本を生産者と確認しました。また、市内の平坦部と山間部といった異なる環境条件に対応するため、2種類に分けて作成した令和2年度産つや姫の栽培暦が紹介されました。



優良生産者表彰2名

藤本社長（有）藤本米穀店）からは人気がありまだまだ量を増やしてほしいとの報告がありました。また、消費者に美味しいと思ってもらえる米づくりに励んでもらいたいと話していました。

普及部では、今後も「プレミアムつや姫たたら焔米」の認定率の更なる向上を目指し、プレミアムつや姫の高品質・安定生産に向けた支援をしていきます。